

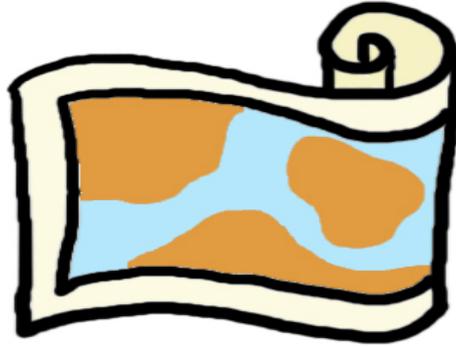
技術勉強会

地図とコンパス



2009/7/16 歩く会遭難対策委員会

地図について

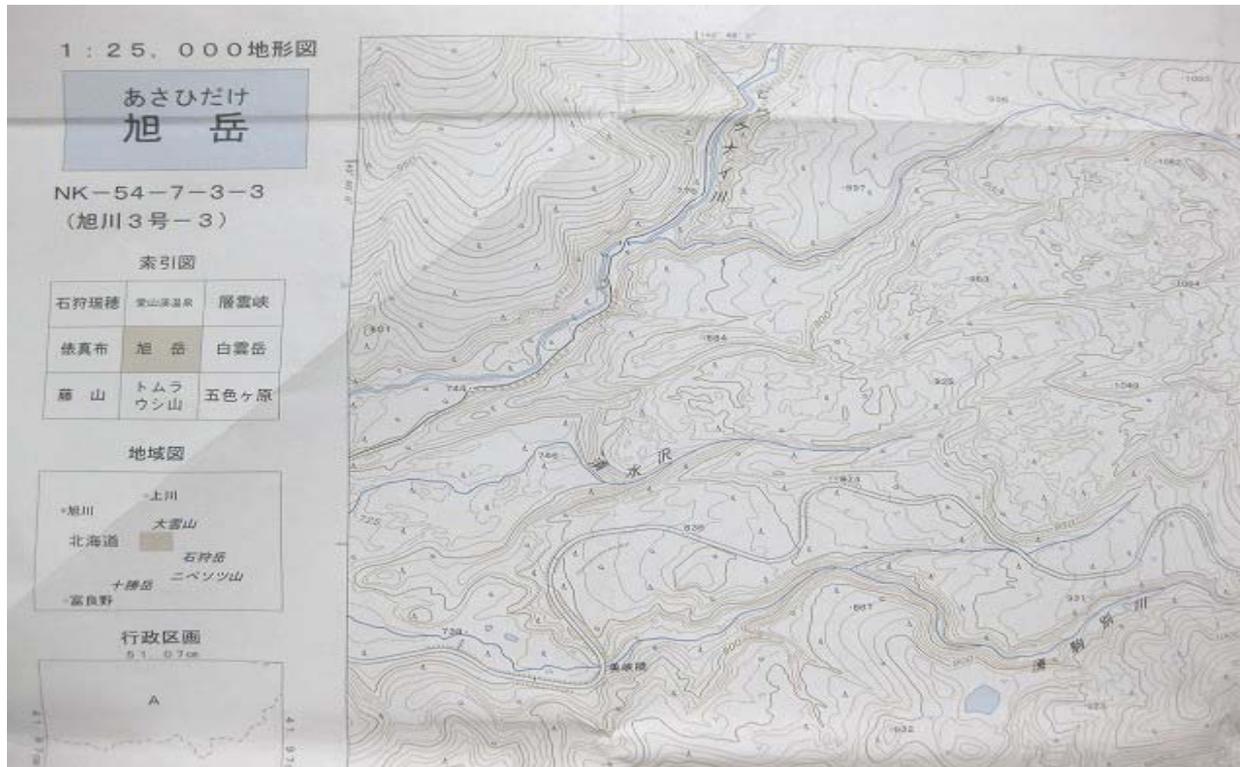


～計画に行くときは地図を持っていく～

目的

- 現在地の把握
- 先のルートの確認
- 危険の回避etc...

山に行く楽しみを増やす！



- 1/25000の地図を使用する
→地図上の4cmが実際の1kmとなる

秀岳荘やICI、紀伊国屋などの大型書店で売っている

買ったたら・・・



- ルートをなぞり、情報を書き込む
→ルートは色でなぞるとわかりやすい
- 磁北線を引く→コンパスの項で説明します。

折りたたむ



保管しやすくなる！

折り方は資料を参照。実際に自分でやってみよう！

※よくわからなかったらそこらへんにいる上の人間に聞いてみよう

マップケースに入れる



- 計画中は首から下げてすぐに見られるようにしておく
- 地図に防水加工をしてあげるとやさしい
- ルートが複数の地図に渡る場合は、セロテープなどでくっつけておく

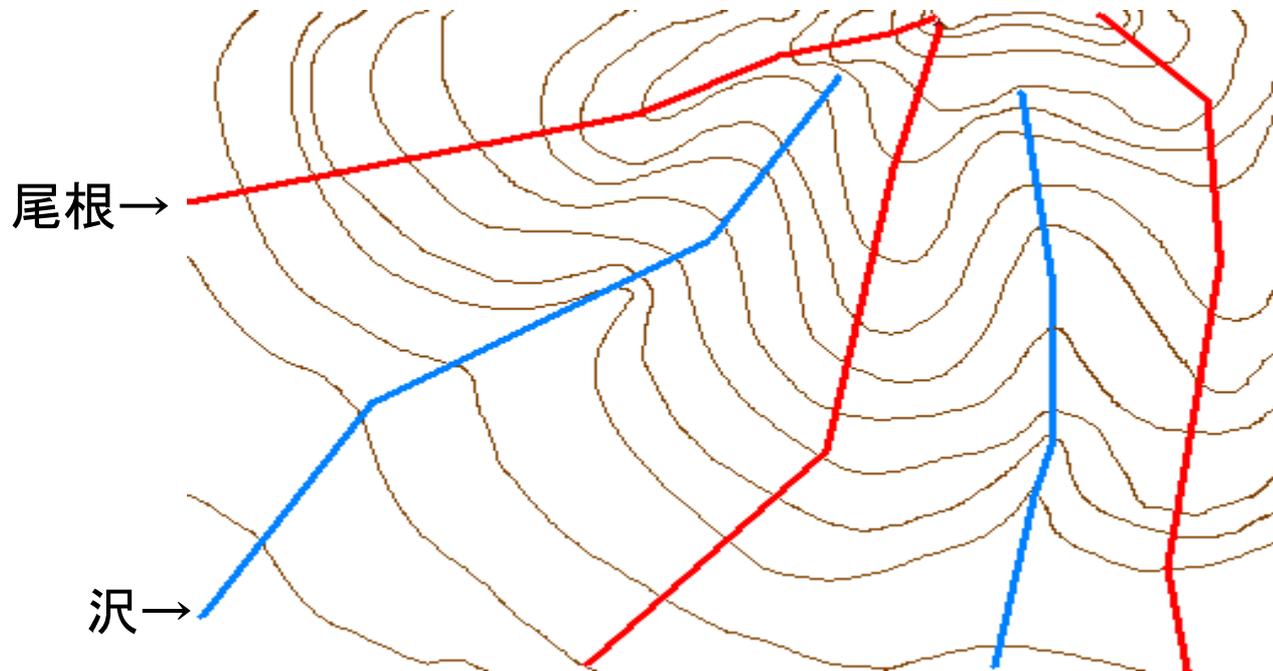
等高線



- 現在地の高さがわかる

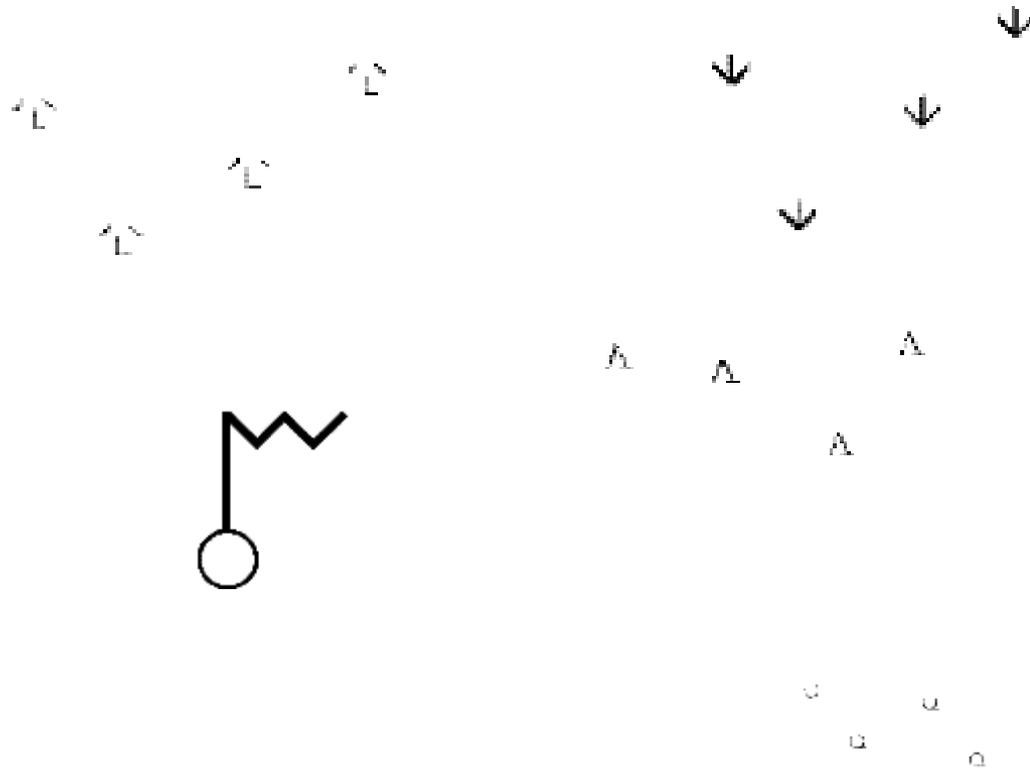
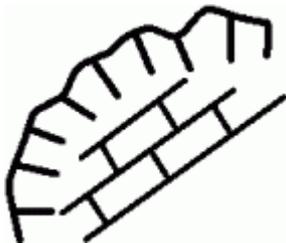
→1/25000の地図では細い実線が10mごとに、
太い実線が50mごとに引かれている。

- 等高線が密→急斜面
- 等高線が疎→緩やかな斜面



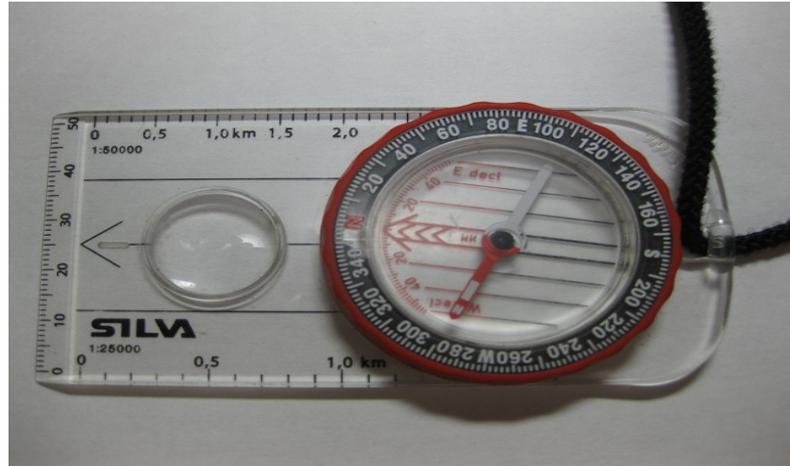
- 等高線がピークの外側に膨らんでいる→尾根
- 等高線がピーク側に膨らんでいる→沢

地図記号いろいろ



周囲の環境を把握したり、目印になったりする

コンパスについて



～計画に行くときはコンパスも持っていく～

目的

- 進行方向の決定と確認
- 地図の方向あわせetc...

→地図と組み合わせることでいろいろなことがわかる！

コンパスを使うため地図に磁北線を引こう

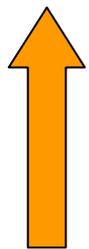
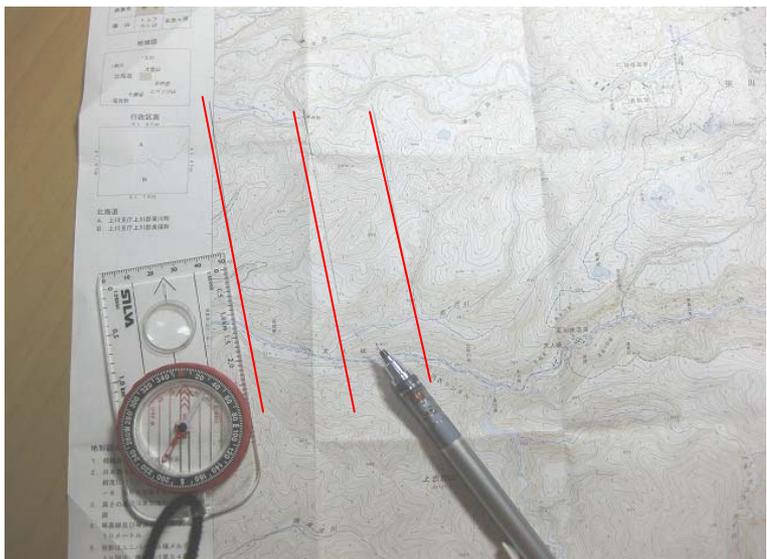


地球のN極である「磁北」はカナダの北部(≠北極)にある都合上

コンパスは真北(北極)を指さない！！

→磁北線を引くことでこのズレを修正する

※北海道では約9度に西に傾いている



分度器、またはコンパスで引く

西偏はココ(地図の左下)に書いてある



～コンパスが活躍する場面～

冬山

ガスに巻かれたとき



A person wearing a bright yellow raincoat is walking away from the camera through a dense, misty forest. The ground is covered in brown pine needles and fallen leaves, with large tree roots exposed. The air is thick with fog, and the trees are dark and wet, suggesting a recent rain. The overall scene is a challenging hike through a thicket.

ヤブの中

広いピーク



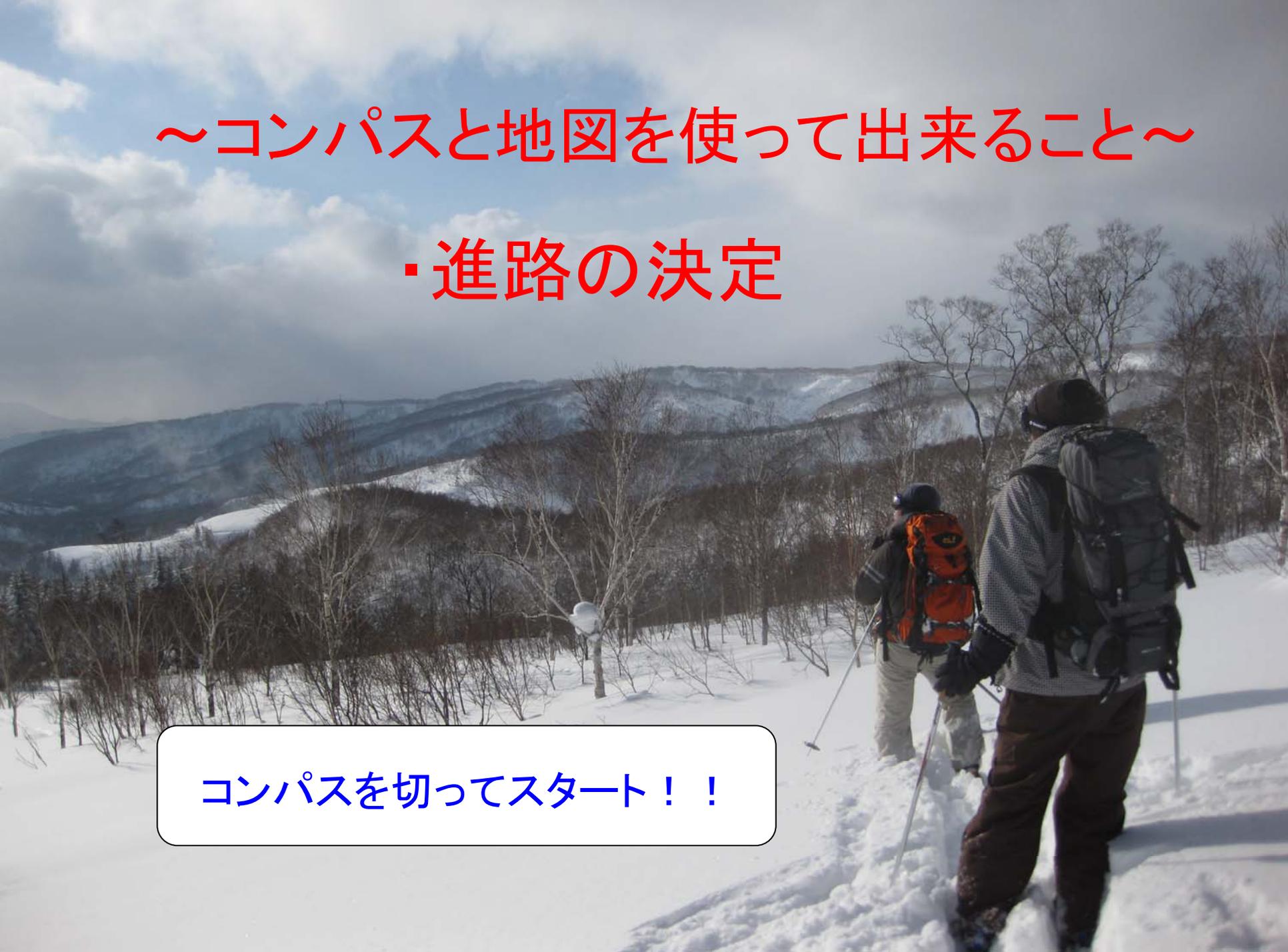
広い平坦地



～コンパスと地図を使って出来ること～

・進路の決定

コンパスを切ってスタート！！



・見える地点を調べる(現在地がわかっているとき)

ピークで
ダラダラ

あの山は何だ
ろう??



・現在地を求める(目標物がわかっているとき)

ピークが見えた！！

ココはどこだ??



終わり



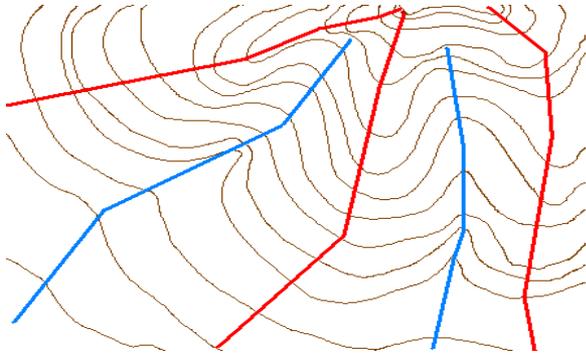
安全に楽しく計画に行きましょう。

確認テスト

Q1. 1/25000の地図で実際の1kmは何cm？

Q2. コンパスを使うために地図に引く線をなんという？

Q3.



赤線は〇〇、青線は〇〇

Q4. コンパスが活躍する環境を書いてください(いくつでも)

Q5. コンパスと地図を使って出来ることを書いてください(いくつでも)